



**雪に触れ合う楽しさ
スノーフェスティバル**

1月8日、花輪スキー場でスノーフェスティバルが開催されました。

このイベントは、リフト無料開放や各種スキー教室の開催のほか、親子でできるソリ、スノーシューの体験など雪に親しむ内容となっており、親子連れの来場者で賑わいました。

初めてスキーを履いた子どもたちは、滑れるようになったと喜びを噛み締めていました。



**伝統の百人一首
花輪地区かるた大会**

1月14日、花輪市民センターで、第57回花輪地区子ども会かるた大会が開催され、17チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

子どもたちは畳の上で真剣な表情でかるたを見つめ、上の句が読み上げられるとすぐさま札に手を伸ばすなど、日ごろの練習成果を発揮していました。また、札を取られると悔しい表情を見せるなど、白熱した大会になりました。



**いじめの根絶に向けて
いじめ防止子ども議会**

1月10日、市内の小中学校の児童・生徒が市役所の議場に集まり、鹿角市いじめ防止子ども議会が開催されました。

子ども議会では、各校のいじめ防止の取り組みが発表され、活発な意見交換が行われました。

最後に、参加者は「一人ひとりの考えや意見を認め、相手を尊重します」などと宣誓し、いじめの根絶を誓いあいました。



**千三百年の歴史
大日堂舞楽**

1月2日、八幡平地区の大日靈貴神社で、ユネスコ無形文化遺産の大日堂舞楽が厳かに奉納されました。

大日堂舞楽は大日靈貴神社再建の折、都から下向した楽人により里人に伝えられたとされており、今年で伝承からちょうど1300年を数えました。

大里、小豆沢、谷内、



長嶺の4地区の人々によつて長い間伝えられてきたこの伝統の舞は、早朝から詰めかけた観衆を魅了しました。



**百歳長寿を祝う
石井トシさん**

石井トシさん（大正6年八幡平生まれ）が12月22日に満100歳の誕生日を迎え、児玉市長が顕彰状と祝いを贈り、長寿を祝いました。

トシさんは、本や雑誌などを読んで、クラブ活動の紙芝居に積極的に参加するなど、毎日を楽しんでいます。

健康長寿の秘訣は「好き嫌いなく、よく噛んで残さず食べること」だそうです。



**無火災・無災害を願う
出初め式**

1月4日、鹿角市消防出初め式が文化の杜交流館コモッセおよび花輪商店街で開催されました。

コモッセで、各種防災表彰が行われた後、花輪の大町・新町商店街へ移動し、纏振りの披露や紅白餅の餅まき、分列行進が行われました。

消防団の雄姿を見ようと、沿道には多くの方が訪れ、行進する消防団員に拍手を送るとともに、防災に対する意識を高めました。